

## 日本プロセス化学会第 51 回理事会 議事録

日時：2025（令和 7）年 12 月 4 日（木）16:00～17:50

会場：京都テルサ 東館 2 階 中会議室

〒601-8047 京都府京都市南区東九条下殿田町 70

出席：36 名（欠席 4 名）

自己紹介を行った。

### 報告事項

#### 1. 大島正裕顧問について

大島正裕顧問（元理事・前副会長）についての報告がなされた。

#### 2. 2025 年サマーシンポジウムについて報告された（関）

世話人：関和貴（富士フイルム和光純薬）、庄司満（横浜薬科大学）

会期：7/24～25

会場：タワーホール船堀

午後：招待講演 12 件（アカデミア 6；企業 6）

シンポジウム参加者 938 名；ポスター発表 116 件；企業展示 118 社；情報交換会 569 名

#### 3. 2025 年ウィンターシンポジウム準備状況について報告された（川崎）

世話人：川崎昭彦（ナードケミカルズ）、大野浩章（京都大学）

会期：12/5

会場：京都テルサ

（情報交換会会場：ザ・サウザンド京都（京都駅直結）

午前：将来計画委員会で特別企画として教育講演（2 講演）を計画

午後：招待講演 5 件（アカデミア：3 件，企業：2 件）＋ JSPC 優秀賞受賞講演

事前登録者 320 名（昨年浜松 368 名 2019 年京都 370 名）；情報交換会 221 名（昨年浜松 239 名 2019 年京都 227 名）

参加登録内訳

シンポジウム 正会員 117 名、賛助会員 133 名、学生 1 名、非会員 68 名、非会員学生 1 名

情報交換会 正会員・賛助会員 221 名、非会員 53 名

Chenstry Letters 誌協賛（日本化学会からの協賛依頼）

・ Chemistry Letters 誌の PR 動画（1 分間）の配信 休憩時間

・ フライヤーの配布（参加登録受付時）

要旨集への広告（BCSJ 100th Anniversary）

#### 4. 将来計画委員会から経過報告された（小宮）

プロセス化学ラウンジおよびウィンターの午前中のセッションについて

第 16 回プロセス化学ラウンジの報告

世話人：平井 邦博（味の素）、大森 雅之（エーザイ）、将来計画委員会

会期：2025 年 11 月 28（金）-29 日（土）

会場：東レ総合研修センター

参加者数： 46 名（演者、幹事、スタッフ含む）

5. 地区フォーラムから報告された。

東四国地区フォーラム（三好）

2025 年度第 2 回（第 38 回）日本プロセス化学会東四国地区フォーラムセミナー

会期：2025 年 12 月 13 日（土）

会場：徳島文理大学薬学部（徳島キャンパス）

東四国フォーラム第 40 回記念大会について

東海地区フォーラム（間瀬）

6. 環太平洋国際化学会議 2025（Pacifichem2025）でのプロセス化学シンポジウムについての経過報告がなされた。（林）

会期：2025/12/15-20（プロセス化学シンポジウム：12 月 15 日，16 日，17 日（午前））

オーガナイザー：林雄二郎，秋山隆彦，Prof. Dawei Ma（上海有機化学研究所），Dr. Kevin M. Maloney（Executive Director, Head of Process Chemistry, Merck）

7. 教育コンテンツについて報告された（間瀬）

8. 広報委員会からの報告がなされた（間瀬）

Teams を用いた情報共有，オンライン会議等について

9. 今後のプロセス化学会をどのようにするかを委員会から報告された（村瀬）

10. 出版委員会から報告された（高須）

日本プロセス化学会創設 25 周年記念誌の発刊について

New Horizons of Process Chemistry (2017 発刊, Springer)の第 2 版について

11. 事務局の交代についての報告がなされた

12. 今後のシンポジウムの予定の紹介がされた（秋山）

環太平洋国際化学会議 2025（Pacifichem2025）でのプロセス化学シンポジウム

会期：2025/12/15-20（プロセス化学シンポジウムは，12 月 15 日，16 日，17 日（午前）に開催）

2026 サマーシンポジウム（ISPC 2026）

会期：2026 年 7 月 1 日（水）～3 日（金）

会場：アクトシティ浜松（静岡）

2026 ウィンターシンポジウム

会期：2026 年 12 月 4 日（金）

世話人：有友啓一（田辺三菱製薬），和田猛（東京理科大）

会場：タワーホール船堀

例年通り、シンポジウム部分は午後半日で開催（午前は将来計画員会主催の教育的講演会）

プログラム構成も例年通りで招待講演 4 演題、2026 サマーシンポポスター賞受賞者の講演 3 演題の計 7 演題の講演を予定

2027 サマーシンポジウム

会期: 2027年7月8日(木)～9日(金)

世話人: 大東篤 (アステラス), 大嶋孝志 (九州大)

会場: タワーホール船堀

(注意) ①2028年1月から2030年5月ごろまでタワーホール船堀の改修工事のために別会場の検討が必要、②なお、アクトシティ浜松は2027年12月1日から2029年9月30日まで改修工事

今後の企業理事世話役を募集した。

- 通常は企業理事による世話役を決定し、アカデミア世話役を検討
- 近年のシンポジウム世話役実績と予定

	サマーシンポジウム		ウィンターシンポジウム	
	企業	アカデミア*	企業	アカデミア*
2015	N/A (ISPC2015)		大塚	徳島大 (外輪)
2016	天野エンザイム	岐阜薬大 (佐治木)	アステラス	学習院大 (秋山)
2017	カネカ	大阪大 (笹井)	日本マイクロバイ オファーマ	長崎大 (尾野村)
2018	日産化学	東京大 (金井)	和光純薬	大阪大 (赤井)
2019	N/A (ISPC2019)		日本たばこ	京大 (竹本)
2020	(延期)		エーザイ	東京農工大 (長澤)
2021	富士フイルム富山化学	富山県立大 (中島)	中外	東北大 (林)
2022	富士フイルム富山化学	富山県立大 (中島)	塩野義	京都大 (高須)
2023	大正製薬	北里大 (砂塚)	第一三共	東工大 (田中)
2024	MICIN	長崎大 (尾野村)	スペラファーマ	静岡大 (間瀬)
2025	富士フイルム和光	横浜薬大 (庄司)	ナードケミカルズ	京都大 (大野)
2026	N/A (ISPC2026)		田辺三菱	東京理科大 (和田)
2027	アステラス	九州大 (大嶋)	住友ファーマ	
2028				
2029				

\*アカデミア世話役：敬称略

審議事項

1. 役員の交代が承認された。

新任 (2027年4月1日より)

山本 裕平氏

武田薬品工業株式会社

ファーマシューティカル・サイエンス

シンセティックモレキュール プロセス・デベロップメント

プロセス・ケミストリー TSHO ヘッド

2. 2026 国際シンポジウムについての計画が報告され承認された。(赤井)

会期：2026 年 7 月 1 日 (水) ～3 日 (金)

会場：アクトシティ浜松 (静岡)

実行委員会：赤井 (委員長), 佐治木, 秋山, 村瀬, 水船, 青山, 大嶋, 栢野, 間瀬 (暢之), 林

3. その他